

令和 7 年度第 4 回 香川県環境審議会 自然環境部会

日時：令和7年10月31日（金）午後3時00分～

場所：香川県庁本館12階大会議室

次第

1 開会

2 あいさつ

3 議題

香川県みどりの基本計画の素案について

4 その他

5 閉会

次期 香川県みどりの基本計画 素案の概要

1 計画策定の趣旨

本県の森林・林業を包含した緑化の推進とみどりの保全に関する基本的な考え方を明らかにするために策定する。

2 計画の位置づけ

- ・「『人生100年時代のフロンティア県・香川』実現計画」の基本方針に沿って作成する計画
- ・みどり豊かでうるおいのある県土づくり条例第6条に基づく計画
- ・香川県環境基本条例に規定する自然環境の保全やみどりの創出などに関する分野における基本的な計画

3 計画の期間

令和8(2026)年度から令和12(2030)年度までの5年間

4 計画の対象範囲

「森林、農地、草地だけではなく、公園などを含む市街地や海辺・島しょ部など県土全域の植物が生育する環境」を対象とする

5 基本目標

「みどり」と人・社会との関わり方に焦点を当て、いかに「みどり」とふれあえる機会を創出できるのかを考慮
『みんなで育み、活かし、未来へつなぐ、香川のみどり』

施策区分	施策の柱
大項目	中項目
1 みどりを育む	1-1 持続可能な森林経営の確立
	1-2 多面的機能の保全
	1-3 すぐれた自然の保護・保全
2 みどりを活かす	2-1 県産木材の利用促進・需要拡大
	2-2 里山再生の推進
	2-3 森林公園等の地域資源の活性化
3 みどりをつなぐ	3-1 森林・林業の担い手育成
	3-2 みどりづくりへの理解と参加の促進
	3-3 県民参加のみどりづくりの推進

施策展開の基本方向①

みどりを育む

・森林をはじめとするみどりを守り、育てていくためには、まずは、持続可能な森林経営を確立すること、そして、健全なみどりの環境を保全していくこと、さらには、すぐれたみどりについては将来にわたり守り維持していくことが必要となります。

関係する施策展開	主な指標	素案
1-1 持続可能な森林経営の確立	・森林整備面積（累計） ・林内路網延長	16～18ページ
1-2 多面的機能の保全	・治山施設整備箇所数（累計） ★50歳未満の狩猟免許所持者数	19～23ページ
1-3 すぐれた自然の保護・保全	・県立自然公園野営場等の利用者数 ・生物多様性に関する県民の認知度	24～28ページ

・このような基本方向のなかでも、近年の林業に関する社会情勢の動向を踏まえ、**航空レーザ計測データ**を活用した本県の森林資源の状況把握や、**ドローンやICT機器**の導入支援などによる森林施業の効率化と生産性の向上、**花粉の発生源対策となる少花粉品種**の供給体制の整備などに重点的に取り組みます。

みどりを活かす

・私たちの暮らしのなかにあるみどりを有効に利用していくために、林業や木材産業などの振興を通じて、成熟しつつある県内のヒノキ人工林の整備と利用や、高齢化している広葉樹林の整備と資源の利活用を進めるほか、森林公園や都市公園などの地域資源を積極的に活用する必要があります。

関係する施策展開	主な指標	素案
2-1 県産木材の利用促進・需要拡大	★県産認証木材の平均搬出量 ★県産木材を利用した建築物数	29～31ページ
2-2 里山再生の推進	★広葉樹林の整備面積（累計） ★広葉樹平均搬出量	32～33ページ
2-3 森林公園等の地域資源の活性化	・森林公園の入園者数 ・みどりの豊かさ（森林・公園など）の満足度	34～36ページ

・このような基本方向のなかでも、近年、より一層、身近なところで**自然環境とふれあえる場の創出**が求められていることから、県民が安全・安心・快適に森林公園などを利用できるよう、計画的な施設・設備の整備に重点的に取り組みます。

みどりをつなぐ

・先人たちの努力によって造成された豊かなみどりを未来へつないでいくためには、森林・林業の担い手となる人材の育成や、みどりとふれあう活動の充実を図るとともに、みどりとのかかわりを通して、暮らしを豊かにする地域づくりを進める必要があります。

関係する施策展開	主な指標	素案
3-1 森林・林業の担い手育成	・新規林業就業者数（累計） ★森林組合等の雇用労働者の年間就業日数210日以上の者の割合	37～40ページ
3-2 みどりづくりへの理解と参加の促進	・どんぐり銀行新規預金者数 ・みどりづくり活動団体数	41～42ページ
3-3 県民参加のみどりづくりの推進	・緑の少年団の団数	43～44ページ

・このような基本方向のなかでも、林業後継者や施業を担う現場作業員の確保・育成が重要な課題となっていることから、林業従事者が生きがいを持って働ける**魅力ある林業の実現**に向けて重点的に取り組みます。

主な施策展開①

みどりを育む	施策展開	取組内容
1-1-1 森林整備の推進	エ) 花粉発生源対策等優良種苗の 安定的な供給体制の整備	・ 花粉の発生源対策となる少花粉品種や成長が早いエリートツリー等の優良種苗など、多様なニーズに即した、スギ・ヒノキのコンテナ苗や優良な広葉樹の育苗などの試験研究に取り組むとともに、これらの苗木のさらなる供給体制の強化に向け、少花粉品種やエリートツリーの採種園整備に努めます。
1-1-3 施業の集約化の促進	ア) 森林関連情報の活用	・ 航空レーザ計測データを活用して森林資源情報の解析を行い、樹種や材積量など詳細な森林資源の状況や、林内路網の整備状況などの情報を収集・整理し、林業経営体による施業の集約化を実施するための基礎データとして活用します。
1-2-3 適正なみどりの保全	イ) 盛土等の安全対策	・ 盛土等に伴う災害から人命や財産を守るため、宅地造成及び特定盛土等規制法（通称：盛土規制法）に基づく「許可制度」、「届出制度」等の適正な運用により、不法な盛土等の造成を防止するとともに、関係機関と連携しながら、不法盛土等を早期に発見し、被害の未然防止に努めます。

主な施策展開②

みどりを活かす	施策展開	取組内容
2-1-1 「かがわヒノキ」等県産木材の加工・流通体制の整備	ア) 県産木材の加工施設の整備への支援	・間伐などにより搬出された県産木材の安定的な受け皿となる、新たな県産木材の加工施設の整備を支援します。
2-1-3 県産木材の普及啓発	ア) 「かがわヒノキ」の認知度向上に向けた普及啓発	・「かがわヒノキ」ロゴマークやソーシャルメディア等を活用したPR活動や、公共施設等における県産木材製品の設置等を行い、「かがわヒノキ」等県産木材の認知度向上を図ります。 ・香川県木材需要拡大協議会が行う木材関連イベントの開催などの取組みを支援するとともに、木材関係団体や森林ボランティアなどと連携して、県産木材普及のためのイベントや県産木材製品の展示会等の開催を行い、県産木材製品の販売促進と需要拡大を図ります。
2-3-1 森林公園等の地域資源の活用	ア) 森林公園の整備・管理	・森林公園の利用を通じ、県民に森林の大切さや保全の意義について理解を深めてもらえるよう、計画的な施設・設備の整備に努めるとともに、年間を通じた利用が進むよう、多彩なイベントの実施や効果的な情報発信などに取り組むほか、森林公園の魅力を高め、より一層活用していくための方策についても検討します。

主な施策展開③

みどりをつなぐ	施策展開	取組内容
3-1-2 担い手育成の促進	イ) 県立農業大学校「林業・造園緑化コース」の運営	・「林業・造園緑化コース」で養成した人材が、森林組合等の林業事業体で即戦力として活躍できるよう、森林・林業について幅広く基本的な知識を学べるようにするとともに、現場での実習のほか、シミュレーター等を使用して林業労働災害防止に関する学習や、高性能林業機械を操作する技術・技能を身に付ける学習を行うなど、実践的なカリキュラムを実施します。
3-1-3 林業労働力の確保	ア) 雇用の安定化	・林業労働者の雇用の安定化を図るためには、能力に応じた所得を確保するとともに、職業生活に対する不安を取り除き安心して働ける雇用環境へ改善することが必要であるため、森林組合や民間事業者などの林業事業体に対して、事業量の安定的確保と相まって、通年雇用化や月給制導入に努めるよう啓発を促進します。
3-2-2 みどりを守り・育てる人材の育成	ウ) 森林ボランティア活動等が継続する取組みの検討	・森林ボランティア活動を担う人材の高齢化などにより、後継者の確保が課題となっていることから、森林ボランティア活動などが継続していくために必要な取組みについて検討します。
3-3-2 みどりを活かした地域づくり活動の推進	エ) 里海づくり活動の促進	・山・川・里（まち）・海を一体的に捉え、人と自然が共生する持続可能な豊かな海の実現に向けた里海づくり活動を促進します。

次期 香川県みどりの基本計画の主な指標（★は新規、赤字は骨子から素案にかけて変更のあった指標）

施策項目	指標	単位	現況（R6年度）	目標（R12年度）
1 みどりを育む				
1	森林整備と木材利用に関する認知度	%	42(R7.6現在)	50
1	森林整備面積（累計）	ha	3,986(R2～6累計)	5,000(R8～12累計)
1-1-2	林内路網延長	km	1,777	1,819
1-2-5	★50歳未満の狩猟免許所持者数	人	540	640
1-3-4	生物多様性に関する県民の認知度	%	45(R7.6現在)	50
2 みどりを活かす				
2	みどりの豊かさ（森林・公園など）の満足度	%	61(R7.6現在)	67
2	★県産認証木材の平均搬出量	m ³	12,669(R2～6平均)	15,000(R8～12平均)
2-1-2	★県産木材を利用した建築物数	件	65	70
2-2-1	★広葉樹林の整備面積（累計）	ha	13(R2～6累計)	25(R8～12累計)
2-3-1	森林公園の入園者数	千人	634	761
3 みどりをつなぐ				
3	新規林業就業者数（累計）	人	49(R2～6累計)	50(R8～12累計)
3	県民参加の森づくり参加者数	人	9,071	10,000
3-1-3	★森林組合等の雇用労働者の年間就業日数210日以上の者の割合	%	63(R5)	73(R11)
3-2-1	どんぐり銀行新規預金者数	人	662	1,000
3-3-1	みどりの少年団の団数	団	52	57

【今後のスケジュール（予定）】

令和7年12月 パブリック・コメントの実施

令和8年 1月 令和7年度第5回香川県環境審議会自然環境部会
（香川県みどりの基本計画の最終案について）

※詳細な日時については、別途、調整させていただきます。